

大人と一緒に  
まちをおもしろくした

# 特命子ども地域アクタープロジェクト

思った以上に  
子どもはすごい！

ティーンがまちに出る！

2012年、神奈川県新しい公共の場づくりのためのモデル事業として行ってきた、「神奈川特命子ども地域アクター養成アクション～子どもと大人がともに地域に参画しあう社会基盤構築を目指して～」この事業は、ティーンがまちづくりに参画することで、地域やまちを元気にすることを目指しています。2012年は公募で集まった26名が「まちづくりのいろは講座」で勉強したあと、団体とお見合い会を経て、17の団体に「特命子ども地域アクター」として派遣され、まちづくりの現場で企画段階から活動に関わり、地域やまちを元気にするために大人と一緒に取り組みました。

子どもたちに活動に参画してもらおう

## 2012年特命子ども地域アクタープロジェクトの年間スケジュール

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
横浜市立大学の協力で、子どもアクターが学べる「まちづくりのいろは講座」を開いた		受け入れ団体とお見合い会後、まちづくりの現場に派遣された					集大成の「子どもまちづくりアクション成果発表会」を開催。活動報告シアターとパネルセッションを行なった	
								
		特命子ども地域アクターは自分たちが希望する団体を数箇所選び、1人が、最高で5ヶ所に2~5日ほど行って活躍した	I LOVE YOKOHAMA	富士通研究所ソーシャルソリューション研究部	NPO法人I Love つつぎ	和田町タウンマネジメント協議会地域と子どもプロジェクトチーム	NPO 法人 都筑民家園管理運営委員会	つつぎミュージックビート実行委員会
								
			NPO 法人 小田原まちづくり応援団	NPO 法人 都筑ハーベストの会	日本スポーツ GOMI 拾い連盟	非営利活動団体スマイルミニティブプロジェクト	神奈川県西地域県政総合センター	

### 【企画提案】→【実施運営】

#### 防災訓練の子ども向け防災ワークショップ

派遣先：あざみ野第二小学校地域防災拠点運営委員会(横浜市青葉区)



団体

特命子ども地域アクターには、小学校の体育館で避難所生活を体験する防災訓練の際に、子どもたちが楽しく防災を学べるゲームと、寝床作りのお手伝いをお願いした。周りに明かりがもれない段ボールのパーテーションに家族の顔が見える窓を作るといったような、頭の固い大人では考え付かないアイデアが生まれた。参加した他の拠点の運営者から「うちの拠点の防災訓練にもぜひ子どもアクターに来てほしい」という声もあった。

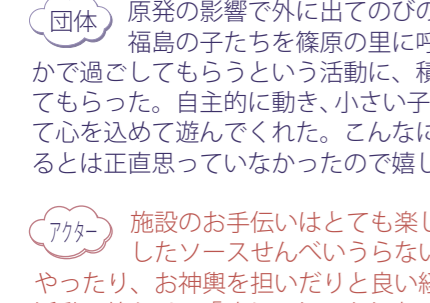
アクター

自分自身も改めて防災について学べた。アクター3人で考えた「空から見える救助のサイン」を体を使って作るゲームなどを行った。災害時にはチームワークが大切ということ、小学生の子どもたちにもわかってもらえたと思う。

### 【企画提案】→【実施】

#### 里のお祭りの盛り上げ、施設に来た子どもたちの遊び相手

派遣先：NPO 法人 篠原の里(相模原市)



団体

原発の影響で外に出てのびのびと遊べない福島の子たちを篠原の里に呼び、自然のなかで過ごしてもらうという活動に、積極的に参加してもらった。自主的に動き、小さい子どもに寄り添って心を込めて遊んでくれた。こんなに頑張ってくれとは正直思っていなかったので嬉しい驚きだった。

アクター

施設のお手伝いはとても楽しかった。提案したソースせんべい屋を屋台でやったり、お神輿を担いだりと良い経験ができた。活動の終わりに「助かった。また来てね。」と言われ、とても嬉しかった。

### 【取材】→【企画提案】

#### 夕方早めに車のライトを点けて事故を減らす運動

派遣先：おもいやりライト事務局(横浜市)



団体

夕方早めの時間に車や自転車のライトを点け、薄暮時の事故を減らそうという、おもいやりライト運動。黄色などの目立つ色を着て、まちを通行するドライバーに呼びかけるキャンペーンを行っている。それに賛同する企業を子ども目線で取材し、ホームページの記事を書いてもらった。大人が考えつかないキャンペーンのアイデアがたくさん出てとても驚いた。大人がたくさんいる会議でもとても立派に発表をしていた。

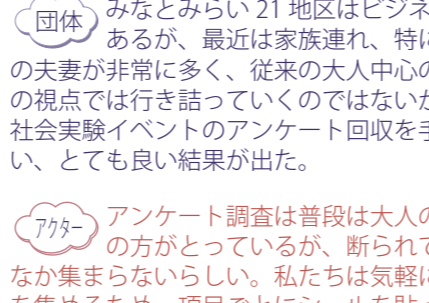
アクター

環境に配慮する企業の取材はためになった。自転車のライトを点ける、反射板を付ける、など子どもでも出来ることがあると知ってもらいたい。子どもにも広く知ってもらうためには、「イエローキティ」や「黄色なめこ」などの新しいキャラクターを作ったらいい、と提案してみた。実現したらステキだ。

### 【改善提案】→【実施】

#### 公共空間の社会実験でのアンケート調査

派遣先：一般社団法人 横浜みなとみらい 21(横浜市西区)



団体

みなとみらい 21 地区はビジネスのまちではあるが、最近は家族連れ、特に子ども中心の家族が非常に多く、従来の大人中心のまちづくりの視点では行き詰っていくのではないかと考えた。社会実験イベントのアンケート回収を手伝ってもらい、とても良い結果が出た。

アクター

アンケート調査は普段は大人のアルバイトの方がとっているが、断られて回答がなかなか集まらないらしい。私たちは気軽にアンケートを集めるため、項目ごとにシールを貼ってもらう方式を考え、実行した。アンケートをたくさん集められ、役立ったことがうれしい。

### 【企画提案】→【実施運営】

#### 駅前ステージイベントの運営

派遣先：戸塚フリーステージ実行委員会(横浜市戸塚区)



団体

FM 戸塚に出演して、コンサートのPR、プログラムのデザイン・作成などの事前の準備、当日の駅前コンサートの設営はもとより出演もして盛り上げてくれた。インターネットが得意でない大人たちは、いままで駅前演奏をしておしまいが、今回は設定からすべてアクターにやってもらい、ユーストリーム中継もできた。子どもたちの力はすごい。

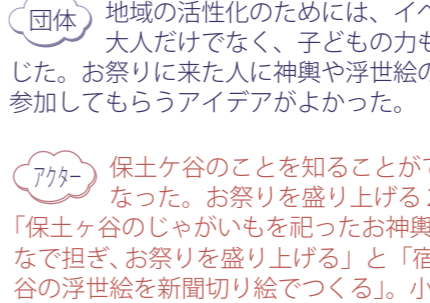
アクター

地下2階の倉庫から重たい機材を階段で運んだ。戸塚フリーステージは2日間ほぼ終日行うフリー(無料)で見られるコンサートだけど、これほど大きなイベントなのに予算もフリー(ゼロ)でびっくりした。ユーストリーム中継でたくさんの人に見てもらえてとてもやりがいがあった。

### 【企画提案】→【実施運営】

#### 地域のおまつりに子どもたちをどれだけ巻き込めるか？

派遣先：ほどがや人・まち・文化振興会(横浜市保土ヶ谷区)



団体

地域の活性化のためには、イベント運営は大人だけでなく、子どもの力も必要だと感じた。お祭りに来た人に神輿や浮世絵の制作などで参加してもらうアイデアがよかった。

アクター

保土ヶ谷のことを知ることができて勉強になった。お祭りを盛り上げる2つの企画は、「保土ヶ谷のじゃがいもを祀ったお神輿を作ってみなで担ぎ、お祭りを盛り上げる」と「宿場まち保土ヶ谷の浮世絵を新聞切り絵でつくる」。小さい子どもたちにも楽しんでもらえたと思う。

